

朗読や劇で功績称える 吉田絃二郎生誕134年祭

11月23日



神埼町莞牟田出身で日本近代文学の代表的作家となった吉田絃二郎の生誕134年祭が、神埼市中央公民館で開催されました。

式では、読書感想文と感想画の表彰のほか、神埼短歌会が生誕祭に寄せて詠んだ短歌が披露され、読み語りボランティアグループ「おはなしTio」代表の後藤契子さんが「人生遍路 冬近く」を朗読、西郷小学校3年生が劇「吉田絃二郎の生涯」を披露しました。

わくわくがいっぱい！ 親子アウトドア体験

11月10日



長崎街道門前広場で神埼町子どもクラブ連絡協議会主催の「親子アウトドア体験大作戦」が開催されました。

初めての試みにも関わらず、会場は多くの親子連れで賑わいました。

午前中はテント張りや飯ごう炊飯、カレー作りを体験し、午後はグループに分かれて櫛田宮で拾ったどんぐりを使った工作や手作りの弓矢の的当てなどを楽しみました。

雨の中、心を込めたおふるまい

11月24日



JR九州主催の「九年庵特別公開と神埼散策ウォーキング」が開催されました。

朝からあいにくの空模様でしたが、コース途中の王仁博士顕彰公園では、おなじみになった地元有志の皆さんによる「おふるまい」があり、筍の煮物や漬物など、20種類以上の惣菜でもてなしました。

久留米市から来た60代の女性は「数あるコースのなかで、おふるまいのある神埼散策のコースが一番好き。来年も来ます」と楽しい様子でした。

肉まん作りと合唱で脳を活性化！

11月12日



認知症予防の会「ピカピカ」が主催する、肉まん作りと音楽療法の講座が、神埼市中央公民館で行われました。

会では認知症予防を軸にした活動を年5回開催しています。今回は、脳の活性化を目的に、皮を包むことで指先を使う肉まん作りに32人が参加。元長崎国際大学教授の孫勝強先生を講師に迎えて、中国の家庭料理の基本とコツを学びました。

蒸したての肉まんと中華サラダの昼食後は、懐かしい歌をピアノの演奏に合わせて全員で合唱するなど、楽しいひとときを過ごしました。



Facebook アカウント名:くねんニャン
<https://www.facebook.com/kankoukanzaki/>



Instagram アカウント名:くねんニャン【公式】
<https://www.instagram.com/kunennyann0501/>



第13回元気かんざき市民交流祭

11月24日



第13回元気かんざき市民交流祭が開催され、延べ5,000人が来場しました。

ステージでは神埼小学校金管バンドの演奏を皮切りに、神埼高校書道部の書道パフォーマンスやアクロバットパフォーマンスチーム VIVO と第37回全日本ジュニア新体操選手権で優勝した神埼ジュニア新体操クラブのアクロバティックな演技などが行われ、来場者から多くの拍手が送られました。

また毎年好評の「どこまで伸びるかんざき麺」や「五穀豊穡餅投げ」に加え、今年は「大豆つかみ選手権」や「家族でビンゴ」などの市民参加型のイベントが行われました。

あいにくの空模様でしたが、多くの来場者でにぎわい、笑顔あふれる1日となりました。

児童養護施設へ クリスマスのプレゼント

12月10日



山田和秀さん（神埼町永歌）が、今年のクリスマス、今年のバレンタインに続き児童養護施設聖華園（佐賀市）の子どもたちへぬいぐるみなどをプレゼントしました。

長年、神埼町少年剣道クラブの指導者として活動しており、SNSでこの活動を発信、剣道を通じて知り合った全国の友人からも賛同を受け、プレゼントが子どもたちに届けられました。子どもたちは目を輝かせて喜んでいました。

山田さんは「プレゼントは全国の方々の思いの塊。今後もできる限り続け、社会貢献できたら」と話しました。

「神埼桑菱茶」が完成!

11月27日



桑の葉と菱の外皮をブレンドした神埼市独自の「神埼桑菱茶」の試供品完成発表が行われました。

桑の葉には食後の血糖値上昇を抑える成分が含まれ、菱の外皮にも同様の効果や肥満や糖尿病予防などが期待されるポリフェノールが多く含まれています。

市長は「生活習慣病の予防や健康寿命の延伸に繋がることを期待しています」と話しました。

今後モニター調査やイベントでの試飲会を通して、商品化を目指しています。

趣味あり

日々の生活を豊かにし、健康づくりにもつながる趣味。地域でのふれあいなど、趣味を通して生き生きライフを送っている人びとをシリーズで紹介します。



▲ステンドグラス教室で指導する山崎さん

ステンドグラスで生活の彩り豊かに



山崎 玉恵さん
神埼町犬の目

教会の装飾品として知られるガラス工芸、ステンドグラスをデザイン、制作する山崎玉恵さん。「ステンドグラスは、自然光や照明とガラスが作り上げる色彩を楽しむもの。ピアスや小物入れ、ランプシェードなど、手づくりすると愛着もひとしお」と話します。

山崎さんがステンドグラスと出会ったのは30年ほど前。当時、東京に住んでおり、渋谷で通りがかりに見かけたのがステンドグラス教室です。ガラスの美しさと繊細な手作業に心を奪われ、すぐに教室に通い始めました。ステンドグラスに魅せられ、神埼に移り住んでからも制作を続けてきました。

現在、力を入れているのがダル・ド・ヴェールと呼ばれる技法のステンドグラスです。分厚い板ガラスを使う作品づくりでは、ガラスをカットする際に、太

ももの上にゴム板を置いて、その上に厚みが3センチぐらいあるガラスを載せてハンマーで叩いて割ります。

「普段の薄板ガラスを使った繊細な手作業と異なるので、ハンマーで叩く大胆さに魅力を感じるのでしょうか。なかなか形成するのが難しいけれど、ダル・ド・ヴェールの醍醐味もそこにあるかもしれません」と山崎さん。厚板ガラスを使うため、その作品はとても重く、30センチ真四角のランプでも約30キログラムの重量があるといいます。

ステンドグラスに出合った当初は、作品の完成度を競うコンクールに出品していました。しかし、最近はコンクールへの興味は薄れ、毎日の生活を彩る工芸品として、身近な人にステンドグラスを楽しんでほしいと思うようになったそうです。

週に一度、仲間と集まって作品づくりを楽しむほか、第2第4土曜日には市内のレンタルスペースでステンドグラス教室を開き、ステンドグラスのファンを増やす活動を行っています。



▶山崎さんが制作した作品

「背中を押して、支えてくれる仲間がいるからできること」と話す山崎さんは、仲間への感謝の気持ちにあふれています。

お気に入り

ダル・ド・ヴェール

ステンドグラスの王様と言われるダル・ド・ヴェール。「ダル」と呼ぶ2センチから3センチの厚さの板ガラスを用います。平均的なステンドグラスのガラス板の厚みは3ミリほどなので、約10倍の厚みがあります。

デザインをして型紙作成後、ガラスをカット、整形し、ガラスとガラスの間にセメントもしくは砂を混ぜた樹脂を流し入れて1日以上かけて固めます。

ガラスは、ハンマーで叩くなどの作業を入れることで、より輝きが増します。出来上がりは、ぱっと見た感じはモザイクのようで、ガラスが分厚いため光を通すと、水の中を覗いているような感じがします。



吉野ヶ里歴史公園から

明けましておめでとうございます



◎問い合わせ
吉野ヶ里公園管理センター
☎55-9333

吉野ヶ里歴史公園は、令和2年1月1日（水・祝）9時から開園します！

「新春お正月イベント」

新年を祝い、地元和太鼓チームの初打ちや
ぜんざいの振る舞いを行います。

○とき 1月1日（水・祝）11時～

○ところ 東口エントランス

※ぜんざい振る舞いは先着100人



新春お正月イベントの様子

◆開講 吉野ヶ里歴史公園歴史講座 『国史跡指定30周年記念特別企画展の見どころ』

1月1日から県立美術館で始まる、吉野ヶ里遺跡国史跡指定
30周年企画展について紹介する講座を開講します。

○とき 1月19日（日）13：30～15：00

○ところ 弥生くらし館 ※聴講無料

○講師 細川 金也 氏（佐賀県立博物館 学芸員）



◆「古代の森体験館」記念イベント開催◆

記念イベント	とき・ところ	定員・条件	参加料
木工クラフト体験 どんぐりや小枝などを使った クラフト体験です。	・1月22日（水）～2月16日（日） 10時～15時 ・古代の森体験館	・各日先着20人 ・小学生以下は保護者同伴	100円
におい袋づくり体験 初開催！オリジナルのにおい 袋を作る体験です。	・1月25日～2月16日の土日祝日 10時～15時 ・古代の森体験館	・各日先着30人 ・小学生以下は保護者同伴	200円

文芸コーナー

俳句 〈ひしの実会〉

古里にありて紅葉の九年庵

藤山 初次

遺言と思ふて書きぬ日記帖

牟田口則子

山茶花の仄かな香り君偲ぶ

香月富士雄

冷え冷えと広き住居を楽しめる

田原 静子

門出祝へる消防団や秋深む

畑石 勝子

だんだんに寄り添ふ二人冬日なか

内川 繁子

美しき柿の葉風呂に浮かべをり

井上 豊美

冬ぬくし母に似てくる所作の有り

牟田 鶴美

縁側の柿の簾の甘くなる

古賀 恵子

川柳 〈あおば会〉

下駄箱に磨いた靴が寝てばかり

真島 永治

さりげなく咲いた一輪寒に耐え

森崎 寛治

なせば成る人生上手思考力

柳郷 勝吉

今月の目玉出費になる祝い

佐藤久仁子

情けない忘れる筈のない名前

真島 壽子

知恵少し貸して下さい文殊様

吉村 民子

年初め心ときめく年賀状

吉岡 明美

短歌 〈神埼短歌会〉

小春陽にシルバー四人の松葉摘む

納富 茂子

鉄の音の清かに響く

前山ツタエ

わが部屋は南向きなり昼の間は

奥のおくまで冬の日はいる

裏庭の一畳あまりの畑より

里芋掘りておでんほっこり

いただきますし胡麻を炒りつつ亡母思ふ

田中 と代

同じ仕草に湯呑みで潰す

羽野 智子

〈脊振〉

干柿の赤き素肌は火のやうで

人の心を燃えさせている

山邊 信弘

あつまれ! かんざきっ子



し わ こうしろう

志波 弘真郎くん(1歳)

【千代田町上犬童】

《家族からのメッセージ》

これからたくさんの人に愛される人になるよう、元気に育ってね。



えんどう あ こ

遠藤 杏心ちゃん(5歳)

しんいち
真一くん(3歳)

【神埼町出来町】

《家族からのメッセージ》

いつも姉弟、笑って踊って楽しい毎日
をありがとう!!
スルスク大きくなってね♡



さ か い ゆ の

坂井 ゆのちゃん(7ヶ月)

【神埼町尾崎西分】

《家族からのメッセージ》

毎日、笑顔にみんな癒されてます♡
これから元気で明るく育ってね♡

子どもの写真
募集中!!

◆対象者
◆申込方法

令和2年3月31日現在で就学前のお子さん(神埼市在住)

①お子さんの氏名(ふりがな)②年齢③生年月日④申込者の氏名⑤住所
⑥地区名(行政区)⑦連絡先⑧保護者(家族)からのメッセージ(50字程度)を
記載し、申込先へメール、郵送または、ご持参ください。

(注意)・写真の加工(ペイントなど)はご遠慮ください。

・兄妹でご応募の際は、兄妹が1枚に写った写真をご提出ください。

※原則、受付順で掲載するため、掲載が遅れる場合があります。



申込QRコード

◎申込・問い合わせ 総務課 秘書広報係 ☎37-0088 kouhou@city.kanzaki.lg.jp

光インターネット 通信速度 最大1ギガ

ぶんぶん光



新サービス開始!

ぶんぶん光は
ココが
違う!!

地元企業だからできる 安心サービス

サポートセンターの
電話が繋がりがやすい!

困ったときの
訪問サポート

サービス提供エリア 神埼町・千代田町

※サービスエリアに関しましてはぶんぶんテレビまでご確認ください。

サービス対象 戸建て住宅、2階建て賃貸アパートにお住まいの方。借家・賃貸アパートの場合、家主の工事許可が必要です。
(公営住宅・分譲マンションなどの集合住宅ではお申込みいただけません。)

ぶんぶんテレビ ケーブルプラス STB-2
(全69チャンネル)とセットで使えば

ぶんぶん光 実質
月額利用料

3年契約で **3,400円+税**

※ぶんぶん光のみご利用の場合、月額利用料5,900円+税
(3年契約で5,400円+税)

初期費用

「おまかせパック」と同時申込で
通常 20,000円 + 税が

無 料

乗換特典

他社インターネットから乗換で
ぶんぶん光に新規加入のお客様には

違約金
最大**30,000円**※
負担します

2020年
2月末日
まで

ぶんぶんテレビ

フリーコール **0120-55-3734**

〒840-0815 佐賀市天神 3-2-24

受付 月曜日～金曜日 9:30～18:00
時間 第2・4土曜日 9:30～15:00

ぶんぶんテレビ

検索

有料広告